様式（6）

学　位　審　査

学　位　番　号	甲 第 596 号	氏　　名	ASLANOVA　AFAG
審　査　委　員　会	主　査　教　授	山本　雅一	

論文審査の要旨（400 字以内）

培養上皮細胞グラフトは、皮膚などの再生医療に供されてきた。培養上皮細胞グラフトの作製は、一般的にウシ血清やマウス由来細胞株を必要とするが、異種由来材料を排除した培養方法が望ましい。そこで重層扁平上皮細胞の増殖を促す Rho キナーゼ阻害剤 Y-27632 を用いて、完全合成培地の開発を試みた。

購入したヒト角化細胞を用いた細胞増殖試験の結果、Y-27632 添加完全合成培地は有意に細胞増殖を促進し、その培地で作製された細胞シートは従来培養法と同様に重層化した上皮細胞シートであることが確認された。さらに、幹/前駆細胞マーカーや分化マーカーの発現は異種由来材料を用いた従来法と同等であることが示された。

本研究の結果からY-27632添加完全合成培地は臨床応用を目的とした上皮細胞培養に有用であることが示された。

本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に学務部医学部大学院課へご提出下さい。（本学学会雑誌に公表）[学校教育法学位規則第 8 条]